



株式会社フォーバルが熊本市の 『中小企業等DXアクセラレーション事業』を受託！ ～伴走型支援で熊本市内の中小企業の成長をサポート～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、東証プライム市場（証券コード：8275）以下「フォーバル」）は、熊本市が実施する令和5年度『中小企業等DXアクセラレーション事業』を受託いたしました。熊本市内企業に対してDX化の取り組みの波及を図ることを目的としてセミナーやワークショップの開催、及び専門コンサルタントによる相談会や、社内におけるDX推進の担い手となる人材育成に係る研修等の伴走支援を実施いたします。



『中小企業等DXアクセラレーション事業』受託の背景と目的

【背景】

フォーバルは熊本市の創生を成しえるためには、地域経済を支える地域企業の活性化は欠かせないと考えています。地域企業が活性することにより、労働生産性が向上され、新たな産業・ビジネスが誕生し、雇用が促進され、地域住民の生活が安定します。

しかし、**地域経済を支える中小企業の多くは、経営課題の整理や解決への体制づくりが不十分でIT導入が進んでいなく、DXへの一歩を踏み出せないことが多いのが現状です。**また、**中小企業の持てる資源（ヒト・モノ・カネ・情報・時間）には限界があります。**古い経営形態を変革する為に、DXの力を活用して市内企業の成長を支える必要がありますが、中小企業単体で、DXを成功させるには大きな壁があります。フォーバルは、創業以来全国の中小・小規模企業の経営者と向き合い、その会社に寄り添った伴走型支援を得意としており今回の熊本市のDXアクセラレーション事業業務委託に繋がりました。

【目的】

今回の本事業の目的は、本事業参加事業者それぞれが、**事業終了後にDX化を自走式で継続的な活動ができる環境の創出**と、さらに本事業を通じて**熊本市内中小企業が「気づき」、「中小企業でもDXができる」といった認識を増やすこと**です。そのため、本事業の方針はDX化を目的にするのではなく、熊本市内企業に伴走しながらDXの推進（入門から実行フェーズ）までを導き、DXを用いて経営の変革を自社で行うことができる知識及び体制を構築する事業ととらえた支援を行います。

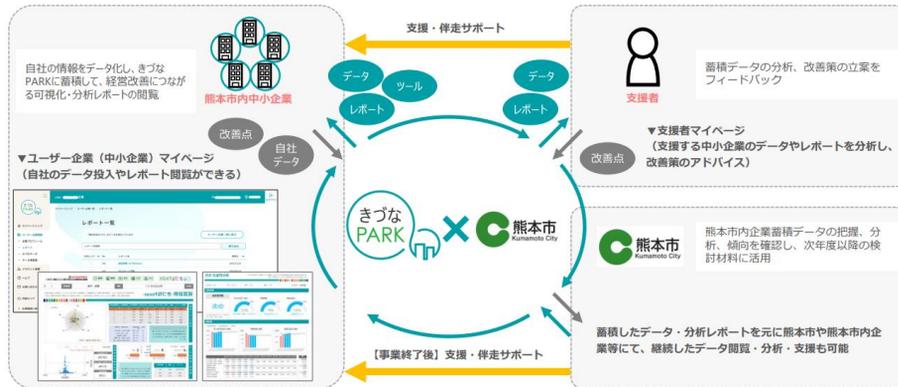
【概要】

目的：伴走支援を通して、市内中小企業等に対してDX化の取り組みの波及を図る

実施場所：熊本市内一円

実施時期：令和5年度7月～令和6年度3月

対象者：熊本市内に本社を構える中小企業及び小規模事業者



【実施内容】

①事業全体の企画・運営

当該業務の企画・運営及び全体の業務遂行を円滑に行うために、必要な人員体制、活動内容、スケジュールを提案するとともに、本事業の具体的な成果指標について併せて示します。

②プログラム説明会

本説明会では、DXの概要や必要性を理解してもらう事を目標に、「売上拡大（販路開拓）」「業務改善（生産性向上）」「リスク回避」をテーマとして、熊本市内中小企業の方のDXに対する意識を変革致します。

③DX啓発セミナー実施業務

自社のDXの状況を把握し、あるべき姿に到達するための推進計画の方向性を決定していただくことを目標に、「DX推進のための課題と解決法・推進計画」と「DXに取り組んでいる企業の事例紹介」を行います。

③DXテーマ策定ワークショップ実施業務

DXが自社にどのように活用できるか明確にすることで、「気づき」や「中小企業でもDXができる」と感じていただくために、自社課題の検討や深掘、今後取り組むDXテーマの策定に関するワークショップを実施致します。

④伴走型DX支援プログラム実施業務

参加企業から10社程度を選定し、デジタル技術を活用して業務変革を行う市内中小企業等の事業活動に対して現状の可視化を行った後、目標への課題に対してDX推進計画を策定致します。そしてデジタル技術を採用し、運用と効果測定を行います。

⑤成果報告会開催業務

本成果報告会開催業務では、本プログラム内で実施した各社の取り組みについて市内中小企業等へ事例の共有を図る成果報告会を2024年3月に会場とZOOMのウェビナー配信で同時に実施して、熊本市内中小企業に対してDX化の取組の波及を目指します。

また、伴走型DX支援プログラムを通して作成された事例については、熊本市HPまたは本事業WEBサイトに掲載し、業態変革（攻め）/事業効率化（守り）別、業種別、企業規模別（従業員数や売上高等）等で整理を行い、他の市内企業等にとってベンチマークとなる事例を検索しやすくして、これからDXに挑戦しようとする熊本市内中小企業の方の手助けを行います。

きづなPARKとは

「きづなPARK」は、中小・小規模企業の大切な経営情報を「つなぎ」、企業と企業を「つなぐ」次世代に継承され続けるような、さまざまなコンテンツが集う場所というコンセプトで構築された、企業の経営情報を収集・蓄積・分析活用できるプラットフォームです。自社の情報をデータとして格納することにより、企業経営に役立つ多くのアウトプットが得られます。

「中小企業等DXアクセラレーション事業」とは

自社の経営課題等について、デジタル技術を活用し、業務変革等に取り組む市内中小企業等に対して、セミナーやワークショップの開催、専門コンサルタントによるメンタリング、及び社内におけるDX推進の担い手となる人材育成に係る研修等の伴走支援を実施することにより、DXを促進し、企業の生産性の向上や新たな価値の創出に取り組みます。また、伴走支援による取組事例の周知を通じて、市内中小企業にDX化の波及を図る事業を実施します。

株式会社フォーバルとは

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小・小規模企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証プライム市場【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

■会社概要

社名 : 株式会社フォーバル
代表 : 代表取締役社長 中島 将典
設立 : 1980年（昭和55年）9月18日
所在地 : 東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
URL : <https://www.forval.co.jp/>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：足立・小原・播磨
TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp